

平成30年度第1回当別町地域公共交通活性化協議会議事概要

1 開催日時及び開催場所

日時：平成30年6月14日（木） 14：55～16：00

場所：当別町役場 第二庁舎 2階 会議室

2 出席委員

別紙委員名簿のとおり

3 協議会の概要

人事異動に伴い委員の変更があった。

新たな委員として北海道開発局 札幌開発建設部 札幌道路事務所 計画課長 笠松 周悟氏
北海道空知総合振興局 札幌建設管理部 当別出張所長 梅本 利男氏

北海道医療大学 経営企画部 総務企画課長 熊谷 拓真氏の3名が新たに委嘱され委員となった。
また、二木の後任として企画部長に江口氏が着任した。

(1) 次第2「平成29年度当別町地域公共交通活性化協議会実績について」及び「平成29年度当別町地域公共活性化協議会決算及び監査について」

資料1及び資料2に基づき事務局より一括説明した。

また、吉成監査委員から監査報告を行った。

質疑なく、原案のとおり承認された。

(2) 次第2「平成30年度当別町地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について」及び「平成30年度当別町地域公共交通活性化協議会変更予算（案）について」

資料3及び資料4に基づき事務局より一括説明した。平成29年度に地域公共交通網形成計画を策定したことに伴い補助金の上限額の変更を説明した。

質疑なく、原案のとおり承認された。

(3) 次第2「平成31年度当別町地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について」

資料5及び資料6に基づき事務局より説明した。西当別道の駅線を平成31年度のフィーダー系統確保維持計画に掲載するために10月から本格運行に移行する旨説明した。

質疑なく、原案のとおり承認された。

(4) 次第2「JRあいの里教育大駅バス停での無料チケットの使用について」

資料7に基づき事務局より説明した。無料チケットの使用をあいの里教育大駅バス停からの乗車でも使用できるよう提案した。

中山委員：幹線系統であるため、減収になり赤字になった場合、補助金で補てんする形となるので、説明責任がある。検査委員に聞かれたときにきちんと説明できるように整理する必要がある。

質疑応答の後、原案どおり承認された。

(5) 次第3「当別スウェーデンマラソン実施に伴うバスの迂回について」及び「今後のスケジュールについて」

資料8及び資料9に基づき事務局より報告した。当別スウェーデンマラソンに伴い一部時間帯で運休する便があることを報告した。また、今後のスケジュールの説明をした。

以 上